

施策評価管理シート

2013(平成25)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
生活環境部	夏秋 佳生	63-7492 (環境対策室)

施策体系	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本施策	2	循環型社会の創造
	施策	1	省資源・省エネルギー

1. 施策の基本方針 Plan

・省資源・省エネルギーや資源の有効活用に取り組み、地球環境にやさしい持続可能な社会を創造します。

2. 目標

重点目標 Plan

・省エネ法の改正に伴い、名張市環境EMS、名張市地球温暖化対策実行計画の目標達成のための管理を行います。

目標達成に向けた課題 Plan

・市民が日常生活の中で省資源・省エネルギーへの関心を高めるよう取組を進めます。

<行政評価委員会からの意見>
意見なし

施策指標 (目標) 及び達成状況 Plan Do

施策指標 (目標) の内容 (単位)		現状値 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2015 (H27)	進捗率
日常生活で省資源・省エネルギーを心がけている市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	96.0	99.0	0%
	成果	93.1	90.7	90.3	90.1	89.0		
市の事務事業にかかる二酸化炭素排出量 (t) (2009年～法改正に伴い目標値の変更、 現状値は2009 (H21) 年度値)	目標	-	-	-	-	11,300	11,065	0%
	成果	11,771	11,771	11,368	11,068	12,004		
ISO14001などの環境マネジメントシステム導入事業所数 (社)	目標	-	-	-	-	18	20	75%
	成果	16	11	12	10	19		
太陽光発電による市内の年間発電量 (kw/h)	目標	-	-	-	-	1,192,000	1,403,000	100%
	成果	912,000	963,000	1,221,000	1,869,000	3,094,000		

3. 取組内容

課題解決への取組内容 Do

・EMSの取り組み、環境学習、広報による啓発に取り組みました。
・庁舎におけるクールビズ期間の延長、緑のカーテン、エコ通勤、ノー残業デーに取り組みました。

<行政評価委員会からの意見にかかる取組内容>
意見なし

地域等との連携、協働に向けた取組 Do

・市内小学校や看護学校において、環境学習会を実施しました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 1 事業)

Do

Check

事務事業シート番号	事業名・担当室名		事業費 (単位：千円)			担当室による評価			部局による評価	
			2011 (H23)	2012 (H24)	事務事業の施策への貢献	地域づくり組織等との連携・協働	事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度	
8001	省資源・省エネルギー推進事業	環境対策室	0	0	B	検討している、今後可能性がある	継続(現行)	A	A	
合計(単位：千円)			0	0						
小計(うち、一般会計分)			0	0						
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0						

5. 部局による施策評価

Check

評価
計画どおり事業推進
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災以降、恒常的な電力不足が続いている一方で、日常生活で省資源・省エネルギーを心がけている市民の割合について、目標達成ができませんでした。 ・太陽光発電による年間発電量は大幅な増加になりました。

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

<ul style="list-style-type: none"> ・環境学習等の実施など一層の省資源・省エネルギーにむけた啓発を進めていきます。 ・市の事務事業にかかる二酸化炭素排出量の削減については、下げ止まり感があり、更なる削減に向けては設備の入れ替え等の抜本的な改善が必要となっています。 ・新しいエネルギーの開発(太陽光、風力、小水力等)に向け、国の支援制度の研究、活用に取り組みます。
--

7. 総合評価

評価
B 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われている
評価理由及びその他(意見)